

木が生まれ変わる

「昔の人が植えて育ててきたスギやヒノキなどの人工林をこのまま放っておくのはもったいない!」と感じていた出口先生は、部員たちとともに地域の間伐材を利用した製品作りにこだわっています。学校近くの雑木林や出口先生が所有する山林などへ出掛けて、自分たちで間伐することもあります。3年生にもなると巧みにチェーンソーを使いこなして、大きな木も倒していきます。

また木を切る作業ひとつでも、木の特徴や性質の違いを学ぶことができます。例えば、キリやクロバイなどは柔らかく、ヒサカキやケヤキなどは堅いというように木に触れる体験から教わることもたくさんあります。



物作りは考えることが大事!

使ってくれる人のために、心をこめて丁寧に作っています!

伐採した木材は、約2年ほど乾燥させます。

スギの丸太から
Xベンチを作ります!

パーツを組み立てていきます。



最初は
道具を使うのが
怖かったけど...



電気カンナで樹皮を削ります。
部員たちは練習を重ねて、上手に道具を使いこなすようになります。

自然の木目を生かすため
最後に透明塗料を
塗って仕上げます。



木を伐る作業が
一番楽しい♪



チェーンソーで丸太を伐ります。
なかにはマイチェーンソーを持つ部員もいます!

スギのXベンチ



完成!

ベンチは2~7千円ほどで販売しています。購入者からは「国産材を使っているのに、こんなに安いなんて!」と喜ばれています。

電気ドリルを垂直に入れ、ボルトの穴をあけます。



怪我をしないように
作業は集中!

各パーツが完成!



販売会のお知らせ

平成28年

日時 4月16日(土) 9:00~12:00

会場 いなべ市立大安中学校 旧校舎 木工室

スギやヒノキのベンチ、椅子などの木工製品を販売します。どなたでも購入することができます。数に限りがありますので完売になり次第、終了となります。ご了承ください。



~昨年度の作品~

ヒノキの背もたれ付ベンチ



ケヤキの天板テーブル&スギの椅子

